

公表

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスCocoa			公表日	2025年3月7日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1	スケジュールや時間の構造化を行い、お子様が見通しをもって活動に取り組めるように配慮しています。今後は、より物理的な構造化を行い、よりよいサポート体制を整えていきたいと思っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	2	これまで人員面や安全性の確保から活用できるスペースを限定していましたが、今後は他の療育室も解放し、更なる個別対応に向けた環境調整を行ってまいります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	職員間で都度話し合う機会を設けており、出てきた意見からよりよい事業所になるよう業務改善を行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	いただきましたご意見は、職員間で共有しています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4	現在は行っていませんが、今後は地域マネジメント事業の巡回職員にもご意見をいただきたいと思っています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0	利用開始時に直接の聞き取りに加えて事前アンケートにもご記入をいただき、ニーズの把握に努めています。また、医療機関等での心理検査も共有していただいたうえでアセスメントを行い、個別支援計画を作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	各お子様の個別支援計画は職員間で共有し、作成した計画に沿って支援の提供に努めています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	1	3	その日の活動内容を職員間で検討し、活動プログラムを立案しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	ベースとなる活動プログラムに加え、様々な活動機会を設け、固定化しないよう努めています。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	お子様の状態像や課題に応じ、発達段階や芽生えを考慮しながら個別支援計画を作成しています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	3	療育開始前にミーティングを実施し、支援内容や各職員の役割分担を確認しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	3	支援提供時にあったことやお子様のご様子、保護者様からお聞きした情報について、職員間で情報を共有し、今後に向けた打ち合わせを行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	療育提供後は支援記録をとり、適宜職員ミーティングで話し合うなど、支援の検証や今後の方向性につなげています。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	相談支援事業所や教育機関、医療など、各関係機関との連携に努めております。また、会議の際には、責任者や担当職員などお子様の状況を理解している職員が参画しています。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	地域の保健センターや医療機関（児童精神科等）、保育所や教育機関（学校や教育委員会）など、各関係機関との連携に努めております。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1	お子様の状態像や保護者様のニーズに応じて併行利用に向けたサポートを行うなど、地域で支える取り組みを行っています。また、保育所等とは適宜情報共有を行っています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	4	開所1年目のため機会はありませんでした。今後は必要性に応じた機関連携を図ってまいります。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	1	児童発達支援センター主催の研修会に参加したり、お子様の支援の際には状況に応じた連携を図る等の機会を設けています。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	4	個人情報保護の観点から、現在は地域住民の方との交流機会を設けていませんが、今後、保護者様やお子様のご希望により、検討していきたいと思っております。
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	4	今年度は個別のご相談は行ったものの、ペアレント・トレーニングの機会は設けていませんが、次年度は企画を検討しています。
保護者への説明等	32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	
	33	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	
	34	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0	
	35	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	
	36	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	4	今年度は保護者会などの機会は設けていませんが、次年度は企画を検討しています。
	37	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	毎月お便りを発行し、活動内容や行事予定、連絡事項等を発信しています。
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	個人情報が特定できる書類は鍵付きのロッカーで保管しています。また、書類をお渡しする際は、ダブルチェックを行うなど、個人情報が漏れることがないように対応しています。

	40	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4	個人情報保護の観点から、現在は地域住民の方との交流機会を設けていませんが、今後、保護者様やお子様のご希望により、検討していきたいと思います。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	
	43	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3	1	利用開始時に、服薬や状態像に関することなどについて確認を行い、お子様の状態像を把握したうえで療育を開始しています。
	45	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	2	契約時に食物アレルギーの聞き取りを行い、おやつや調理実習の際に細心の注意を払って療育を行っています。
	46	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	
	47	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	
	50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	1	身体拘束に関する内部研修を行っています。また保護者様に同意を得た上で個別支援計画書にも記載しています。